

取扱説明書

【フッ素樹脂ホース】

オートフレックス工業 株式会社

〒251-0053 神奈川県藤沢市本町3-9-2

TEL : 0466-28-2611

FAX : 0466-27-3935

フッ素樹脂ホースの特徴

耐化学薬品性

フッ素樹脂は化学薬品、溶剤に適しています。例外的に侵されるものは、アルカリ金属、高温高圧下でのフッ素及び一部のハロゲン誘導体です。又、流体を汚染しないので、酸・アルカリライン、製薬ライン、純水ライン、食品ラインのホースに最適です。

耐熱性

最高使用温度は150℃までご使用可能です。
(圧力、流体により変わります。)

非粘着性

非粘着性である為に、洗浄も容易で、高粘土流体の付着も少なく、小さな摩擦抵抗の為、圧力降下が少ないので、流体をスムーズに移送できます。

耐久性

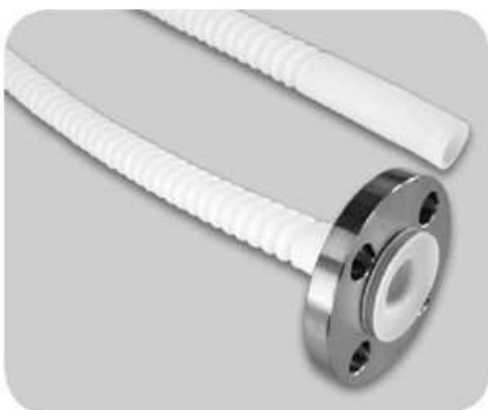
耐薬品性・耐候性も良く、非吸湿性である為、劣化がほとんどなく、長期間の使用が可能です。

可撓性

連続的屈曲、振動に強く、疲労もしにくい為、長期的にご使用頂いけます。

電気特性

絶縁体の中で、最小の誘電率、高い絶縁耐力、極め大きい固有抵抗を有し、しかもこれらの電気特性は幅広い温度、周波数領域においても変化しません。



フッ素樹脂ホースの取扱いについて

**本製品を安全に永くお使い頂く為、
取扱いの注意をお守りください。**

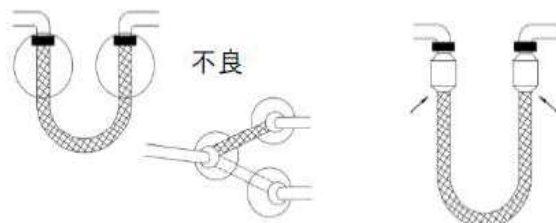
1、ホース使用時の注意事項

- ホースの寿命は周囲温度、流体温度の影響を大きく受けます。
- ホースは流体の温度、種類に応じた専用のホースを使用してください。
- 加圧の際は、バルブをゆっくり操作し、衝撃圧がかからないようにしてください。

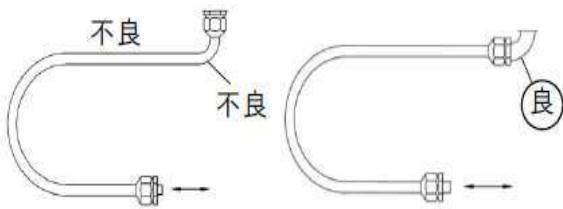
2、ホース配管上の注意事項



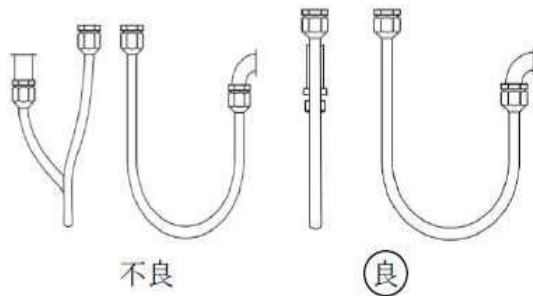
- ホースは内圧により伸び縮みしますので、余裕を持たせて配管してください。



- ホースの捻じれは性能低下の原因となります。揺動、回転などで捻じれる場合は、スイベルジョイント等で対策をしてください。
- ホースを小さな曲げ半径で使用すると、許容圧力が低下します。推奨常用圧力の上限で使用する場合は最小曲げ半径より大きな曲げ半径でご使用ください。
(最小曲げ半径はカタログをご参照ください。)



- ホースを金具付近で極端に曲げた状態で使用すると、早期破損の原因となります。エルボ等を入れるか、ホースの長さを充分にとってください。



- 振り曲げを与えないでください。
- 伸び縮みや振動、繰返し動作等で、他の物体と摺動部分が生じる場合は、サポートを取付けたり、保護ワイヤー、ガードスプリング等で保護してください。
- 吊下げ箇所は、補強ワイヤー等で補強して下さい。曲がり箇所が生じる場合は、ホースを固定し、弛み防止をしてください。

3、ホース保管上の注意事項

- ホース使用後は内部の残留物を除去してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管し、埃やゴミなどがホース内に入らないようにしてください。
- ホースは極端に曲げず、出来るだけ直管に近い状態で屋内の平な場所へ保管してください。
- 継手金具等の金属部分は、長期保管する場合、適当な防錆処理を行ってください。

4、ホース運搬上の注意事項

- ホースを引きずらないでください。
- 放り投げたり、衝撃を与えないでください。
- 吊上げる場合は、1点吊りをしないでください。吊りビームとナイロンスリング等を用いて多点吊りをしてください。

5、その他の注意事項

- ホースに衝撃を加えないようにしてください。
- ホースは踏まないように注意してください。
- ホースを引張って機械を移動させたりしないでください。

6、検査

日常検査

- ご使用前に、ホースの外観検査を実施してください。異常が発見された場合は、直ちにホースを取り換えてください。

外観検査

- 金具付近の異常
局所的な伸び、膨れ湾曲、漏れ。
- 外傷の有無
外面の傷、ひび割れ、補強層への浸水。
- つぶれ、変形、折れ。
- 内面の膨れ、剥離。
- その他、劣化が著しい場合。

水圧検査

- 検査は必ず使用圧力で実施してください。必要以上に高い圧力での検査はホースの寿命を縮める場合がございます。